

観測部月報

★

東 亞 天 文 協 會

★流星課だより (82)——課長 小 槇 孝 二 郎

七月は一ヶ月の中で八月に次いで流星が多い。主要な流星群は下旬の水瓶座 δ 流星群とペルセウス流星群である。水瓶座 δ 流星群は次の八月上旬に亘つて活動するもので、輻射点の東方移動も確認されてゐるかなり顕著な流星群であるが、(天界十五卷 171 号 335頁—338頁参照) 本年は幸にも月光に邪魔されることがないので観測には甚だ好都合である。又同じこの時期に山羊座流星群が活動するが著しくはない。中旬には白鳥座から、夏期全體に亘つてペガサス座、小狐座等から流星が放射する事が豫想されるが出現程度は少い方である。

× × ×

前回でも一寸述べたが四月の琴座流星群は天氣惡で何等得るところがなかつた。

五月上旬の水瓶群活動期も稀有の惡天で、筆者及大阪市の川上英氏は観測不能、たゞ吉井耕一氏(竹原)、堀田泰生氏(横濱)は夫々四月30日及五月1日の早朝各々一個づゝの水瓶群を得たにすぎなかつた。

× × ×

大阪四ツ橋のプラネタリウムの流星映寫を活用して流星の観測を練習したらと云ふ意見が、去る5月25日筆者上阪の際山本先生、高城武夫氏、西森紀久雄氏との間に交換され、いよいよ今八月を期して實現さるゝことになつた。具體的なプログラムは來月號の天界に發表される筈である。(小槇)

★黃道光課だより (4月)

宵西天の黃道光がその中央部を銀河にひたし、頭部は伸びて仲天をつき勇ましい。春と共に空が濁つて観測が不愉快になるが、ブレアデスが山の端近くその美しい燐光をもらす頃黃道光にも争はれぬ春を感じる。

観 測 者 表

坂 上	6	8	15	16	17	18	19		25	28
本 田								23		30
藤 木 1						18		23		
佐 野 2			16						29	30
廣 瀬 2								25	29	30
大 石 1			16				21			
岡 村										30

以上全部西天である。

◎上 旬 の 状 況

銀河が黄道光の中央部に流れてその附近の状況が不明であるが幅は稍廣い、頭部は銀河をぬけて双子星座に達してゐる。廣瀬氏は二本の等光線をもつて區分されてゐるが明るさは稍暗いやうである。大石氏の御観測は特に暗い。

◎中 旬 の 状 況

新進坂上君が大いに頑張られ、たくさんのスケッチをよせられた。銀河をぬけた光帯が東天まで達してゐる。大石君の16日の御観測をみると全體が非常に黄道より北に偏してゐる。又佐野君の御観測は光帯が對日照まで續き枝狀光帯入り亂れてゐる。黄道光の形は小さい。

◎下 旬 の 概 況

上旬は意外に暗かつたのが下旬に至つて俄然勢力をもち返し平常とは思はれざる明るさとなり注目を引いた。殊に廣瀬氏よりは29日の異狀なる明るさについて急報をよせられた。23日瀬戸の空は、明るい黄道光が銀河をぬけて幅廣い光帯となり天頂に達してゐた。又30日の夕は異狀な明るさで、幅も非常に廣く光帯も明るかつた。

大阪明星商業支部の岡村君は先輩笹部氏の御指導にて立派な御観測を報告されつゝある。30日の夕は、對日照までつゞく光帯と共に枝狀光帯をも見てゐられる。

對日照は

佐 野	1 (2)	4	30
坂 上			29

にてほとんどが佐野君の御精勵による。概況は、枝狀光帯が多數見られてゐるが細長い形である。明るさは普通。

29日の坂上君の御觀測は、小さい圓形にて東西にバンドをもつてゐる。

30日の佐野君のは長卵形にて大きい明るさは駈者座銀河の2倍であつた。枝狀光帯が多い。(文責在本田)

學 會 情 報

ストックホルムに於ける第6回國際天文同盟總會プログラム

我が國より山本・荻原兩博士が出席するストックホルムの國際天文同盟總會は下の如き日程によつて行はれる。(東亞天文協會急報第304號)

8月3日 (水曜)

午前 ス市大音樂堂で嚴肅なる開會式

午後 總 集 會 (1)

夜 市の公堂で市長主催の晚餐會

8月4日 (木曜)

午前 各委員會の諸會合 (1)

午後 宮殿に於いて國王陛下の謁見式

8月5日 (金曜)

午前 各委員會の諸會合 (2)

午後 ザルツヨールバールデン遊覽, 天文臺視察

8月6日 (土曜)

午前 各委員會の諸會合 (3)

午後 {各委員會の諸會合及び懇談會 (4)
スカンセン博物館及びプラネタリウム視察

8月7日 (日曜) 遊 覽

8月8日 (月曜) 學部ウプサラ見學

8月9日 (火曜)

午前 各委員會の諸會合 (5)

午後 各委員會の諸會合及び懇談會 (6)

夜 國內委員會主催の晚餐會

8月10日 (水曜)

午前 總 集 會 (2)

午後 總 集 會 (3) 及び閉會

太陽課 黑點相對數報告 (1938年5月)

觀測者(觀測地)	千葉 武志(岩手縣水澤町)	御供 印孝(東京市立一中)	森久保 茂(東京慈惠醫大)	水谷 俊海(横濱市七島町)	堀田 泰生(横濱市東寺尾)	淺居 正雄(横濱市神戶上)	杵掛 七二(長野縣青木村)	大石 辰次(静岡縣吉永村)	山田 達雄(愛知縣犬山町)	小澤 喜一(名古屋市西萬)	正村 一忠(岐阜市薄旗町)	木邊 成磨(滋賀縣中里村)	川上 英(大阪明星商業)	野口登美雄(大阪市曾根崎)	伊達英太郎(兵庫縣雲雀丘)	改發 香塙(神戸市關守町)	本田 實(廣島縣瀬戸村)	津留 繁雄(熊本市本莊町)	坂上 務(鹿兒島市山下)
口径mm	102	32	50	150	36	76	76	75	25	60	69	55	102	58	38	58	70	50	50
倍率	67	50	59	68	40	50	56	60	48	40	44	64	75	60	50	50	32	50	
1	141	74		160	70		126	100	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
2	雨	雨		缺	雨		雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
3	雨	雨		缺	雨		雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
4	雨	雨		缺	雨		雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
5	雨	雨		170	曇		152	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
6	雨	雨		缺	雨		雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
7	雨	曇		210	107		169	雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
8	205	83		缺	雨		雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
9	曇	曇		曇	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
10	曇	106		230	164		138	194	122		154	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
11	雨	107		250	173		170	179	133		139	147	158	230	曇	曇	曇	曇	曇
12	265	108		206	154		149	缺	140		128	168	187	曇	曇	曇	曇	曇	曇
13	232	99		缺	147		145	曇	122		157	曇	203	曇	曇	曇	曇	曇	曇
14	206	99		曇	134		171	曇	130		129	缺	159	曇	曇	曇	曇	曇	曇
15	雨	雨		曇	旅		132	137	曇		93	99	143	203	156	曇	曇	曇	曇
16	188	74		曇	雨		曇	曇	雨		雨	雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
17	148	63		曇	曇		曇	曇	雨		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
18	182	曇		曇	曇		曇	曇	雨		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
19	雨	曇		136	曇		曇	曇	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
20	曇	78		缺	忙		104	曇	86		136	91	128	曇	曇	曇	曇	曇	曇
21	曇	70		141	缺*		96	105	85		125	110	106	曇	曇	曇	曇	曇	曇
22	雨	雨		缺	101		120	135	曇		126	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
23	188	曇		曇	曇		雨	曇	曇		138	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
24	曇	曇		曇	曇		曇	曇	曇		152	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
25	曇	75		曇	151		曇	曇	124		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
26	206	77		237	156		144	128	127		167	127	211	曇	曇	曇	曇	曇	曇
27	雨	曇		200	132		124	143	118		69	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
28	曇	曇		缺	96		曇	曇	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
29	166	曇		97	曇		曇	曇	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
30	曇	曇		缺	曇		曇	曇	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
31	152	62		160	雨		雨	曇	曇		45	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
日數	12	17		12	13		14	11	10		17	7	15	7	2		12	5	8
平均	190	81		183	134		142	145	119		124	—	164	182	—		152	—	—

◎本月は非常に天候が悪かつた◎伊達氏21日は寫眞のみ撮影◎山田氏は69m(44倍, 89倍)及び35m(44倍)屈折併用◎黒點報告送付先變更 本部の移轉に従つて6月よりの太陽黒點觀測報告は廣島縣沼津郡瀬戸村, 瀬戸黃道光觀測所内 東亞天文協會觀測部太陽課(擔當者 本田實)宛送附されたい。尙「天界」編輯の都合上精々早く送られる様望む。(S)